



ニュースリリース 平成21年12月25日

一時払終身保険の全店取り扱い開始のご案内

常陽銀行(頭取 鬼澤 邦夫)は、このたび、一時払終身保険商品(2商品)の取り扱いを全店(ローンプラザを除く)で開始しますので、下記のとおりご案内いたします。

今後とも、取り扱い商品の充実を図り、お客さまのご要望にお応えするとともに、質の高いサービスの提供に努めてまいります。

記

1. 取り扱い開始日

平成 22 年 1 月 4 日

2. 取り扱い商品 (2 商品)

商品名 (正式名称)	引受保険会社
ロングドリーム (円建・米ドル建) 【ニッセイ積立利率変動型一時払終身保険】	日本生命保険相互会社
ふるはーと S 【無配当終身保険 (一時払い)】	住友生命保険相互会社

3. 商品概要

(1) 「ロングドリーム」

- ・ 一生涯の死亡保障があり、死亡保険金は基本保険金額 (一時払保険料) を最低保証します。
- ・ 円建と米ドル建の 2 種類があります。
- ・ 解約払戻金は 10 年毎の契約応答日に積立金と一致します (ただし中途解約した場合、解約払戻金が一時払保険料を下回る場合もあります)。
- ・ 職業の告知で申込が可能で、15 歳 6 ヶ月超 85 歳 6 ヶ月以下の方が加入できます。

(2) 「ふるはーと S」

- ・ 契約直後から、一時払保険料を上回る死亡保障が一生涯継続する終身保険です。
- ・ 保険期間中の死亡保険金額は、契約の時点で確定 (年齢・性別により金額は異なります) し、以後の保障は一生涯継続します。
- ・ 解約返戻金は契約時に確定し、着実に増加します。一定期間経過後は解約返戻金が一時払保険料を上回ります (ただし契約後一定期間は一時払保険料を下回ります)。
- ・ 告知書による告知で加入が可能であり、15 歳～80 歳までの方が加入できます。

※ 本商品は、法令上加入できないお客さまもいます。詳しくは、窓口でご説明いたします。

※ 各商品には「ご負担いただく費用」および「各種リスク」があります。

以上

日本生命保険相互会社『ロングドリーム』のご留意点

1. ご契約者様にご負担いただく費用について

当商品に係る費用は「ご契約締結時の費用」・「保険期間中の費用」の合計額です。また、特定のお客様には、「年金支払期間中の費用」・「米ドル通貨で契約を締結することで生じる費用」等をご負担いただきます。

■ 全てのご契約者様にご負担いただく費用

- ・「ご契約時締結時の費用」：一時払保険料に下記割合を乗じた金額が契約の締結に必要な費用として差引かれます。

【円建】	【米ドル建】
5.0%	7.0%

- ・「保険期間中の費用」：契約の維持等に必要な費用ならびに死亡保険金を最低保証するために必要な費用であり、あらかじめ保険契約関係費率等を控除したうえで積立利率を定めております。

■ 年金特約を付加されるご契約者様にご負担いただく費用

- ・「年金支払期間中の費用」：第1回年金支払開始日以後、年1回の年金支払日に支払年金額の1%を責任準備金から控除します。

■ 米ドル通貨で契約を締結することで生じる費用

一時払保険料のお払込みの際や、保険金等のお受取を米ドル通貨で行う際、送金手数料、引出手数料等の費用が別途必要となる場合があります。当該費用は取扱金融機関によって異なります。円支払特約を適用することにより、円貨で保険金等を受取る場合、日本生命所定の為替レートを適用します。

2. 解約払戻金が一時払保険料を下回るリスクについて

当商品は、積立金を国債等を中心に運用し、市場金利に応じた運用資産の価格変動を解約払戻金に反映させています。したがって、解約払戻金が一時払保険料を下回ることがあり、損失が生じる可能性があります。

3. 為替レートの変動によって生じるリスクについて

ロングドリーム(米ドル建)については、保険金等のお支払時の為替レートにより円に換算した保険金等の金額が、ご契約時の為替レートにより円に換算した一時払保険料や保険金等の金額を下回ることがあり、損失が生じる可能性があります。

- この商品は、日本生命保険相互会社を引受保険会社とする生命保険商品です。預金とは異なり、預金保険制度の対象とはなりません。
- 当商品の詳細については「商品パンフレット」「積立利率のお知らせ／積立金・解約払戻金例表」「契約締結前交付書面（契約概要・注意喚起情報）*」等でご確認いただけます。当該資料は取扱金融機関にてご請求いただけます。